

きららだより

平成29年
10月号

10月の予定

1	日	
2	月	
3	火	音楽・離乳食講座(地域)
4	水	EE・茶道・リズム
5	木	運動会リハ②・運動
6	金	
7	土	
8	日	
9	月	体育の日
10	火	
11	水	内科健診(午前)
12	木	音楽・運動
13	金	
14	土	
15	日	
16	月	運動会リハ③・YY
17	火	
18	水	EE・茶道・リズム
19	木	音楽
20	金	
21	土	きらら運動会
22	日	
23	月	スポーツフェスティバル
24	火	音の遊園地(地域)
25	水	リズム
26	木	みかん狩り遠足 お弁当の日
27	金	
28	土	
29	日	
30	月	YY
31	火	遠足予備日

11月の主な予定

3日(金・祝) 文化の日
7日(火) きらら探検隊(地域)
11日(土) 保護者懇談会
14日(火) きららっこ(地域)
17日(金) 10・11月生誕会
23日(木・祝) 勤労感謝の日
24日(金) お弁当の日

その他避難訓練・身体測定

涼しい秋の風を感じるようになりました。季節の変わり目は洋服も迷うことが多く体調を崩しやすい時期です。風邪などひかないように服装の調整が出来るように着替えの見直しをしましょう。

敬老会では、たくさんのおじいちゃま、おばあちゃまが参加下さいました。子ども達は練習してきた出し物と、たいよう組の手作りクッキーのおもてなしできたことをとても喜んでます。

さて今月はいよいよ運動会です。練習も熱を帯びてきて、子ども達の目が真剣になりつつあります。当日は晴天になりますように願っています。

運動会について

保護者競技(フォーミング積み)の参加者を募集します。また、たいよう組保護者競技(玉入れ)は保護者一人参加をお願いします。エントランスに参加者名簿を置きますので是非ご記入下さい。子どもたちも楽しみにしていますので、張り切ってご参加ください。締め切り 11日(水)

【服装】

つき組そら組…動きやすい服装

にじ組…出来るだけ上は白いTシャツ、下は伸縮性のある
黒っぽいパンツ(半ズボン)

幼児クラス…体操着(ゼッケンを付けて下さい。薄くなっている
ものは濃く書き直して下さい)

※当日は、駐輪・駐車スペースがございませんので、ご了承ください。

みかん狩り遠足について 10月26日(木)〈予備日10月31日(火)〉

うみ組・たいよう組は、柴シーサイドファームまでみかん狩り遠足に出かけます。お弁当と水筒を持って、保育士と子どもたちで歩いて出かけます。詳しくは後日お便りが出ますので、ご確認ください。

なお、裏山でにじ組の [] さんのおじいちゃまがサツマイモを育ててくれています。いつも、お世話ありがとうございます。そのお芋でスイートポテトは作る予定です。楽しみですね。

十五夜お団子クッキング(たいよう組)

今年の中秋の名月は10月4日なので、たいよう組が10月2日(月)に月見団子を作ります。エプロン・マスク・三角巾を忘れずに持ってきて下さい。

3時のおやつのおやつの2色団子(きな粉とごま)も作ってくれる予定です。

衣替えの時期となりました

ロッカーの中に長袖の準備をお願いします。合わせて、持ち物全てに記名されているか、文字が薄くなっていないかご確認をお願い致します。

特に乳児クラスは記名を濃く大きく書くようお願い致します。園では多くの子どもたちの衣類を同時に扱います。間違いの防止の為、ご協力をお願い致します。掛け布団代わりのバスタオルにつきましては、かけ布団の使用のタイミングで掲示を致しますので、それまでは今まで通りバスタオルをお持ちください。

おねがい

- ・お迎え時間を守りましょう。標準の保育時間の方は18時半までに子どもの引き取りをお願いします。お迎えが遅れる時は事前に電話連絡をお願いします。おやつへの対応を致します。
- ・送迎時は保育をしながらの対応になりますので簡単な事務連絡しかできません。込み入ったお話がある方はお時間をお取りしますのでお申し出ください。
- ・お迎えに来ましたら、速やかにお帰り下さい。ランチルームやホールで遊んだりしますとけがなどにつながることもありますのでご協力ください。園文庫も貸し出し日のみの開放になります
- ・園内での飲食は出来ません。食事はお家で終えてから登園して下さい。

たいよう組きらきらかなざわっこ スポーツフェスティバルの参加について

近隣の保育園（きらら保育園・きらら子どもの家・YMCA マナ保育園・金沢ぴよっこ保育園・アイン能見台駅前保育園）の年長児で集まり、“じゃんけん列車”や“猛獣狩りに行こうよ”などの遊びをして交流します。日時は10月23（月）、雨天の場合は次の日の24日（火）です。場所は、堀口北公園で10時～11時過ぎまで交流します。

航空写真と集合写真の撮影について

毎年行っております国際総合企画(株)という会社による航空写真と集合写真の撮影日程が決まりました。

航空写真→10月12日（木）11時頃～

※天候により変更となる場合があります。

集合写真→10月27日（金）9時半頃～

懇談会でご覧頂くビデオの撮影について

11月11日（土）の懇談会の日に保護者の皆様に見て頂く日常の保育の様子を撮影する日程が決まりました。10月25日（水）です。なるべくお休み・遅刻しないようによろしくお願い致します。

防災の日の引き取り訓練のご協力ありがとうございました

皆様のご協力のもと、今年も園児全員引き取り訓練を行うことが出来ました。その日、子どもたちは慌てずに避難訓練をすることができ、保存食の話や災害についての話も真剣な表情で聞いてくれていました。

姉妹園のかのん保育園に阪神神戸大震災を体験した元職員がおりましたのでその時のお話を掲載します。

阪神神戸大震災の経験を通して （かのん保育園 元職員）

2011年に起きた東日本大震災は私に阪神淡路大震災を思い出させ、災害時の備えについて再確認する機会を与えてくれました。22年前の冬に実家が半壊した時、子どもたちは4歳と生後20日でした。着の身着のまま避難するには、寒さを凌ぐための上着、散乱するガラスから足を保護するための履物、哺乳瓶やオムツは必需品でした（子どものものは特に困りました）。震災後はリュックに必要なものを詰めて、寝る時は枕元に置き、すぐに持ち出せるようにしていました。ところが月日が流れ、記憶も切迫感もだんだん薄れてくると、それらの置き場は枕元から押入れの奥へ奥へと移動し、中身の見直しも季節ごとから1年に1度へ、気付いたらこの前いつ見たかしらという有様に。物が散乱した家の中で必要なものをすぐに持ち出せる大切さは身にしみてわかっていたはずなのに・・・子どもが小さい頃は、用意してある衣類やオムツ、履物はすぐにサイズが合わなくなってしまいます。また季節によって必要な物も違い、自分だけで子どもを連れて避難する事態になった場合、その時に持てるだけの荷物を選別している余裕はありません。

私は防災の日を前に、もう一度災害グッズの中身の見直しと置き場所の確認、家族が別々に被災した場合の集合場所を確認しようと思います。